

提供日 2026/06/02

タイトル ウクライナ国の研修団が来静

～復旧・復興支援のため「VIRTUAL SHIZUOKA」を学ぶ～

担当 交通基盤部 政策管理局 建設政策課

連絡先 小池

TEL 054-221-2576



幸福度日本一の静岡県

ウクライナ国の研修団が来静 ～復旧・復興支援のため「VIRTUAL SHIZUOKA」を学ぶ～

1 要 旨

ウクライナ国の復旧・復興に向けて、3Dデータの整備・更新など「VIRTUAL SHIZUOKA」を学ぶため、同国の地理空間情報分野の研修団が来静します。

3D都市モデルの技術を習得することで、特に防災や都市計画の分野で役立つスキルが身につくほか、行政や民間企業との連携が強化され、地域課題の解決に貢献できます。

本講義は、政府の技術協力計画に基づき、開発途上国の経済・社会開発に必要な人材を育成するため、JICA（独立行政法人国際協力機構）が主催する研修の一環として行うものです。

2 概 要

(1) 日 時：令和8年6月8日（月）13時00分～16時00分

※冒頭に挨拶及び記念撮影（13時10分まで）を実施します。なお、研修終了までご視聴いただけます。

(2) 会 場：県庁別館9階特別第二会議室

(3) 訪問者：ウクライナ国関係者10名

(4) 対応者：交通基盤部長、建設政策課長ほか

(5) 主 催：JICA（独立行政法人国際協力機構）

【訪問者一覧】

氏 名	現職・役職
Ms. MOJITUK Kateryna	欧州及び国連合同支援プロジェクト地籍局長、 国土地理院、国土地理・地籍情報局長
Mr. BIRIJARIV Yevdyslav	国土地理空間技術・情報技術部門専門家
Mr. KONDRATOV Yuriy	国土地理院、国家地理空間情報提供センター作業部長
Mr. MAIULOV Vitalii	国立地理空間情報会社、地籍情報担当部門長
Ms. STYRKALOVA Yanina	地理空間技術調査研究所 地理空間情報システムエンジニア
Mr. ZHENKO Roman	地理空間技術調査研究所 地理空間情報システム部門長
Mr. CHERNII-FOCUSED	国土地理院、地理空間情報技術部門長
Mr. CHERNI Andrii	国家地理空間情報技術部門のリーディングリサーチャー
Mr. NOSIK Vadym	国家地理空間技術調査研究所、国家地籍・測量部門リーダー
Ms. VILKA Tarasuha	ウクライナ国家航空測地企業、企業体測量担当

●「VIRTUAL SHIZUOKA」とは

静岡県の地表面や樹木・建物、海岸線の浅海部の緯度・経度・標高データを航空レーザー計測などで取得した3次元点群データを基に、1/1スケールで再現した仮想空間です。商用利用も可能なオープンデータとして提供されており、防災や土木管理の効率化、研究機関や民間で幅広く活用されています。